

Press Release



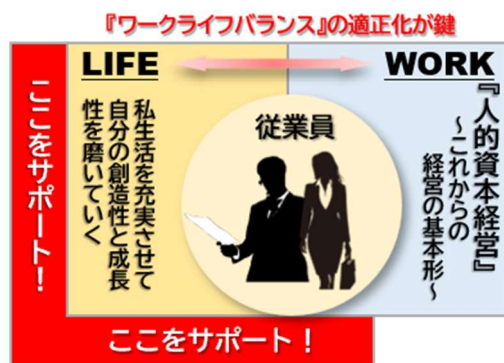
介護離職を防ぐ【ビジネスケアラー・レスキュー・デスク】 開設サポート事業開始のお知らせ ～ 従業員の仕事と介護を“まるっと”サポート ～

2025年1月吉日

株式会社ソーシャルプランニングネットワーク（略称「SPN」/出雲市）は、各企業様の従業員が抱える「仕事と介護」の両立を支援する「ビジネスケアラー・レスキュー・デスク」開設サポート事業を開始いたします。

本サービスは、2025年4月より「改正介護休業制度」並びに「介護離職防止研修」の導入が企業様に対して義務化されることを受け、企業様内に弊社所属の産業ケアマネを核とした「ビジネスケアラー・レスキュー・デスク」を開設することで、まずは「ビジネスケアラー」と呼ばれる従業員に対し、正しい介護休業への取り組み方を始めとした個別のケアサポートを実施して参ります。さらに企業様内の全ての従業員に対して、介護休業・休暇制度の周知を行うと共に、介護保険制度自体の仕組みや現実社会で発生している具体的な事例等も企業様全体で共有できる仕組みを構築し、将来に渡り「仕事と介護の両立」が一般的な働き方として認識されるような企業文化の創造に寄与して参ります。

また併せて、2025年4月が「改正育児・介護休業制度」の開始年度ということも踏まえて、社会人経験が少なく、また育児等の悩みを抱えながら働く若年層を対象に、メンタル・ヘルスケア・サービス「CAREer（キャリア）」も同時に提供することで、これからの企業経営の柱となる「人的資本経営」に必要な従業員のワークライフ・バランスの構築にも、ワンストップ・サービスとして提供して参りたいと考えております。



<事業提供の背景>

本事業の提供の背景としては、まずは社会的に大問題となっている介護離職者の増加があり、2022年には働き盛りの50歳台を中心に約10.6万人（男性：約2.6万人/女性：約8.0万人）が離職に追い込まれています。またこの数値は少子高齢化と核家族化の進行によって、今後さらに増加する見込みとされ、経済損失も莫大な影響があると見込まれているだけにその対策が急がれているのが現状です。

さらに下記の通り、職場内の問題として、「介護」への無関心さと、「介護休業制度」への認識不足という2点も加わります。

1. 職場内での「介護」への無関心さ

介護離職に関する各種アンケート調査において、「職場内で自らの介護の問題を相談できる環境が無い」との回答が数多く見受けられます。これは従来「介護とはあくまでも従業員の個人的な家庭の事情であり、親族内で解決すべきこと」との認識が職場内に定着していたことに起因します。

しかし少子高齢化と核家族化が介護負担の個人化を推し進め、結果として就業への悪影響が大きくなったことから、介護離職の増加を招いているのが現状です。

2. 「介護休業制度」への認識不足

本来の制度利用目的は、要介護者の介護体制を整理し、従業員が速やかに「仕事と介護」の両立体制を整えるための休業であるはずが、制度の名称が「育児・介護休業制度」と記載されるため、「介護」も「育児」と同様に、自ら実践するための休業であると間違えて理解していたため、結果として日数的に不足してしまい離職に繋がるケースも見受けられます。

上記の要因に対し、介護関連事業及び関連コンサルティング・サービスを手掛ける弊社は、企業様に向けて係る専門的知見を提供し、仕事と介護の両立を実現するためのサービスを開始することといたしました。

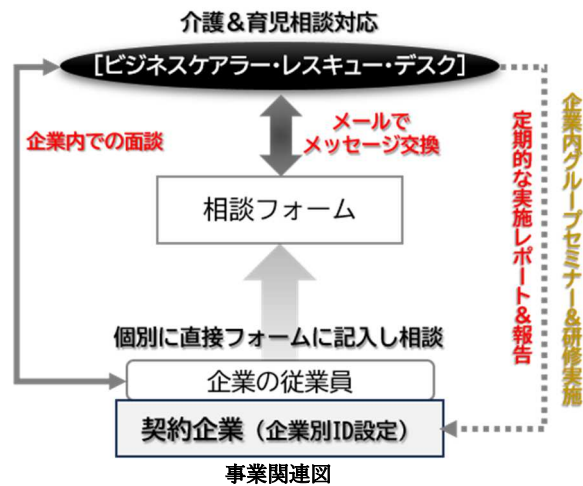
<事業の提供体制>

本事業は、各企業様との各種個別契約締結後、直ちに介護休業制度導入の社内一斉告知も目的とした介護に関する社員向け全員アンケート調査（Google Form 経由）の実施を通して、管理者様の社内の現況を把握いただくことから始めて参ります。そして全ての従業員様からのご相談窓口となる「お問い合わせフォーム」の開設や利用促進啓発活動を行っていくこととなりますが、アンケート調査結果に基づいた対応策、あるいは別途その他のご希望がある場合には、適宜協議の上個別具体的な解決策を提案、実施させていただきます。

「お問い合わせフォーム」等による相談及び面談実績については、月次で企業様へ報告することとしておりますが、「介護離職リスク」の低減化を図る中で、働き方改革に繋がる新たな人材戦略についても、コンサルテーションを通じてご提案申し上げて参ります。

また今回同時に「育児関連」の企業向けサービスとして公表することと致しました「CAREer（キャリア）」については、従業員様の「メンタルヘルス及びワークライフ・バランス」を適正化することで、これからの企業経営の柱となる「人的資本経営」を実現する現在提供中のサービスとなります。但し、本サービスのカバー領域は幅広く、よって企業様との事前のヒアリングに大きく重点を置いていることから、対応窓口はサポート・デスクで同一ですが、介護対応サービスとは異なった手順となりますので、別途ご案内申し上げます。

またこの度の弊社におけるサポート体制としましては、企業向けコンサルタント・チームとケアマネジャーや社会福祉士、さらに「ワークライフ・バランスのコンサルティング」を担う企業顧問助産師がプロジェクト・チームに参加しており、類を見ない多角的な視点を持たせた構成で対応させていただくこととしております。



<本事業の今後の展開>

本事業は、弊社が実際に運営しております医療・介護・育児関連の現場で培ってきた知見に裏付けられた活動であることに加え、医療・介護の領域のみならず、様々な業界の企業様の組織運営全般に関するコンサルティングの実績も重ねてきたことから、問題解決型サービスをワンストップで提供するものです。

また現状表面化している問題の解決サービスだけではなく、今後さらに深刻化するメンタルヘルスや、働き方の変化に係るキャリア形成への不安の蔓延等についても、助産師が培ってきた子育て環境の整備からの知見によるサポートや、キャリア・コンサルティングの導入等で、従業員を取り巻く環境変化を“まるっと”サポート可能な事業へと拡大して参りたいと考えております。

-----<問い合わせ先>-----

株式会社ソーシャルプランニングネットワーク [ビジネスケアラー・サポート・デスク]

島根県出雲市中野美保南二丁目9番地6 ラピスラズリ 3F zip 693-0082

<https://www.spn-web.jp/>

TEL: 0853-24-8405 mail:info@spn-web.jp (本社)